

学 ぶ 楽 し さ 無 限 大 !

自由大学通信

Vol.30 平成23年4月28日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町 2-5-10 TK 吉祥寺ビル 8階
Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 <http://www.jiyu-musashino.org/>

イベント

・平成22年度学位取得者のご報告……………p.1

受講案内

・五大学共同教養講座……………p.3

・後期寄付講座……………p.4

・大学公開講座……………p.6

事務局からのお知らせ……………p.8

平成23年3月26日に成蹊大学で実施を予定しておりました称号記授与式・懇談会は東北地方太平洋沖地震の影響により、中止となりました。



学位を取得されたみなさま おめでとうございます!

平成22年度は5名の「市民博士」、24名の「市民修士」、
25名の「市民学士」、44名の「市民準学士」が誕生しました。

市民博士を取得された方々です。(五十音順)
(なお、承諾をいただいた方のみお名前を記載しております。)

神田法子 様 玉木宣子 様 直江琢児 様

吉河光政 様 ほか1名

次ページに新市民博士の方からのコメントを頂いておりますのでご紹介いたします。

新市民博士の方のコメント

目標を持って勉強することは心身に良い。
自由大学の学友ができ、単なる個人の聴講
生とは違う仲間意識ができる。

今後の目標として、生涯学習をテーマとし
た本を書き、自費出版したい。(直江さん)

家に高齢者がいたことからホスピス学を
受講。年を取るということに対して知識が
でき助けになりました。
まだまだ知らないことばかりなので、これ
からも受講していきたいです。(神田さん)

毎回、元気に自転車通学しています。
美術や歴史に興味があり海外に旅行で
行き来する際、自由大学の講座で学ん
だ事柄が基礎となって新しい知識を得
ることができます。(玉木さん)

〈称号記授与要件〉

市民準学士：10 講座以上修了していること
市民学士：20 講座以上修了していること
市民修士：30 講座以上修了していること
市民博士：50 講座以上修了していること



※現在の受講済みの講座数を知りたい場合は、自由大学事務局(0422-20-6340)までお
問い合わせください。

～事務局からのお知らせ～ 称号記を郵送いたしました。

今回の授与式が中止になりましたので、「称号記」をご自宅に郵送いたしました。称号記ホル
ダーについては6月10日まで自由大学事務局で保管しておりますので、ご希望の方はご都合の
よい時にとりにきていただけますよう、よろしく願いいたします。(月・水・金の 午前10時
～午後5時※祝日は除く)

◆新学生証の発行について◆

現在、学生証の一斉更新の準備を進めております。新しい学生証は、5月末頃にご
自宅に郵送いたします。なお、有効期限切れの学生証をお持ちの方は、新しい学
生証が届くまでそのままお使いください。



平成23年度 武蔵野地域五大学共同教養講座

主催：武蔵野地域学長懇談会

平成9年から開催している武蔵野地域五大学共同教養講座は、1大学4回、全20回の講座で、五つのキャンパスを順番に会場とします。各大学の特色あるテーマで構成され、幅広く学ぶことができる人気の講座です。ふるってのご応募をお待ちしております！

- 対象：自由大学学生及び18歳以上の市内在住・在学・在勤の方
- 定員：120名（超えた場合は抽選）
- 費用：5,000円（資料代）

自由大学履修対象講座
各大学2回以上、全体で15回以上出席で1講座とし、最終回に修了証をお渡しします。

締切：**5月16日(月)必着**

申込方法：自由大学学生の方は自由大学事務局へ電話、または直接自由大学事務局へお越しください。0422-20-6340

日程・内容：各土曜日 午後1時30分～3時

※全20回の連続講座です。一大学のみ受講はできません。

回	月日	テーマ	講師
		「 子 ど も の 未 来 」	武 蔵 野 大 学
1	6月4日	子どもの造形表現と人間形成	生井亮司（教育学部児童教育学科講師）
2	6月11日	乳幼児の発達と生活環境	榎田二三子（教育学部児童教育学科准教授）
3	6月18日	小学校教育の現状と課題	齋藤裕吉（教育学部児童教育学科教授）
4	6月25日	子どもの未来を福祉から考える	米山岳廣（教育学部児童教育学科教授）
		「中国の台頭を歴史的に位置づける」	東 京 女 子 大 学
5	7月2日	中国脅威論の日本的文脈	茂木敏夫（現代教養学部教授）
6	7月16日	ナショナリズム—被害者意識と大国意識	
7	7月23日	軍拡・領土紛争—回復か、拡張か？	
8	7月30日	地域的・民族的多様性—帝国か、近代国家か？	
		「環境問題とその解決に向けて」	成 蹊 大 学
9	9月3日	環境問題の理解に必要なリテラシー： エネルギー、資源、リサイクル、毒性	山崎章弘（理工学部教授）
10	9月10日	環境の悪玉としての情報通信、善玉としての情報通信	村上仁己（理工学部教授）
11	9月17日	太陽電池の今とこれから—エレクトロニクスで環境問題の解決を—	齋藤洋司（理工学部教授）
12	9月24日	電波とコンピュータシミュレーションで探る地球 大気・宇宙環境	藤原均（理工学部教授）
		『遺伝子・生殖工学の応用』～バイオ産業への広がり～	日 本 獣 医 生 命 科 学 大 学
13	10月8日	バイオテクノロジーによる医療革命	田中実（応用生命科学部教授）
14	10月15日	時を知らせる遺伝子	中尾暢宏（応用生命科学部助教）
15	10月22日	生殖細胞とともに ～生命科学研究・人間生活に深く関わる生殖工学～	岡田幸之助（応用生命科学部講師）
16	10月29日	解り易い繁殖技術と畜産への応用の変遷	牛島仁（応用生命科学部教授）
		「これからの“旅”を考える」	亜 細 亜 大 学
17	11月5日	人はなぜ旅をするのか？	安田彰（経営学部教授）
18	11月12日	観光振興とまちづくり	
19	11月19日	新しいアジア旅行の楽しみ	小林天心（経営学部教授）
20	11月26日	現代ミャンマーとエコツーリズム	

後期寄付講座(速報)申込受付:7月中旬~の予定

詳細は「自由大学通信(7月発行予定)」、7月15日号市報に掲載します。
下記内容は予定です。変更になる場合もありますが、ご了承ください。



- 対象：武蔵野地域自由大学生及び18歳以上の市内在住・在学・在勤の方
 - 定員：各講座50名(中近東文化センターは100名、超えた場合抽選)
 - 費用：5,000円(資料代)
 - 受講決定後に必要な書類：顔写真・同意書・健康診断書(胸部レントゲン結果《写真不要》と総合所見のある1年以内《平成22年9月以降》のもの。武蔵野地域自由大学事務局に、左記条件に当てはまるものを既に提出されている方は不要です。)
- ※中近東文化センターはすべて提出不要

◎ 亜細亜大学 ◎ 「外食産業の新動向」

自由大学履修対象講座：11回以上出席で1講座にカウント



コーディネーター：茂木 信太郎(経営学部教授)

期 間：平成23年9月27日～平成24年1月24日 全15回

曜日・時間：火曜日・午後2時30分～4時

内 容：外食産業の新動向を多面的に紹介し、現代社会における外食産業の役割と新しい動向について解説します。各回「外食アワード」受賞者などの外食産業界の動静に最も詳しいゲスト講師を招聘します。なお「外食アワード」とは、外食産業並びに食関係を専門的にフォローする専門誌28社の加盟で運営される「外食産業記者会」が毎年その年の話題となりかつ社会的貢献度が大きいと看做される事業者を選出して表彰するものです。

回	日	内 容 (演題未定)	講師 (敬称略)
1	9月27日	導入講義—外食産業の現在—	茂木信太郎(経営学部教授)
2	10月4日	外食産業の歴史と関連産業	清水均(プロジェクトドゥ：本学講師)
3	10月11日	外食事業者の市場創造	相場康則(サントリー酒類 代表取締役社長)
4	10月18日	著作から見た外食産業	浜倉好宣(浜倉的商店製作所 代表取締役)
5	10月25日	食材事業者の商品開発	梅谷羊次(フードサービスコンサルタント)
6	11月 8日	外食事業者の社会活動	大倉忠司(鳥貴族 代表取締役)
7	11月15日	コンサルタントから見た外食産業	奥脇裕(ヤヨイ食品 顧問) 三國清三(ソシエテミックニ 代表取締役)
8	11月22日	マーケターから見た外食産業	正垣泰彦(サイゼリヤ代表取締役会長)
9	11月29日	著作から見た外食産業	栗田貴也(トリドール代表取締役社長)
10	12月 6日	外食事業者の市場創造	安田久(エイチワイシステム代表取締役社長)
11	12月13日	外食事業者の市場創造	中村仁(グレイス代表取締役)
12	12月20日	外食事業者の市場創造	小野政彦(CBS有限責任事業組合代表理事)
13	1月10日	食材事業者の商品開発	金孝燮(二東ジャパン代表取締役社長)
14	1月17日	外食事業者の社会活動	渡邊英彦(B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会代表理事)
15	1月24日	総括講義—外食産業の市場創造—	茂木信太郎(経営学部教授)

◎ 成蹊大学 ◎

「企業・市場・法制度」

自由大学履修対象講座：10回以上出席で1講座にカウント



コーディネーター：北川 徹（法学部教授）

期 間：平成23年9月23日～平成24年1月13日 全14回

曜日・時間：金曜日（祝日含、10月20日のみ木曜日）午後1時10分～2時40分

内 容：現代の経済社会において「企業」、なかでも株式会社は非常に大きな役割を果たしています。企業（やその周辺）には、株主や経営者をはじめ、従業員や資金の貸し手である銀行、消費者などの様々な利害関係者が存在しています。このような企業の活動に参加する利害関係者の行動に大きな影響を与えているものが「市場と法制度」です。本講座では、企業をとりまく様々な法律に関する興味深い問題点を提示するほか、企業実務に関する具体的なトピックを提供することによって、多角的な視点から企業や市場の全体像を示します。

回	日	内 容	講 師
1	9月23日	企業・市場・法制度— イントロダクション	北川 徹（成蹊大学法学部教授）
2	9月30日	動機付けの仕組としての企業と法制度の役割	宍戸善一 （一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授）
3	10月7日	株式市場の役割と法規制	大崎貞和 （野村総合研究所主席研究員、早稲田大学ビジネススクール客員教授）
4	10月14日	国際航空運送における賠償ルール —これって補償してもらえるんですか？—	小林貴之 （株式会社日本航空インターナショナル 法務コンプライアンス部長）
5	10月20日	起業から発展へのダイナミズム —ベンチャーは情熱だ！	村口和孝 （日本テクノロジーベンチャーパートナーズ代表）
6	10月28日	企業におけるJ-SOX対応の取り組み	白倉利男 （東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社 内部監査部 推進役）
7	11月4日	【演題目未定】 （知的財産権に関する話題）	玉井克哉 （東京大学先端科学技術研究センター教授）
8	11月11日	労働法改革の行方【仮題】	原 昌登（成蹊大学法学部准教授）
9	11月25日	敵対的企業買収	徳本 穰（筑波大学法科大学院教授）
10	12月2日	上場が叶える新薬開発の夢	日高有一 （株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所（DWTI）代表取締役社長）
11	12月9日	内需型産業の改革とM&A —バス産業を中心に	松本 順 （株式会社経営共創基盤（IGPI）代表取締役 マネージングディレクター）
12	12月16日	多様化する事業再生スキーム —事業再生ADRを中心として	中村廉平 （事業再生実務家協会専務理事、商工中金法務室長）
13	12月23日	争える人がいない！ —行政訴訟の原告適格について	交告尚史 （東京大学大学院法学政治学研究科教授）
14	1月13日	企業概念の再検討 —見えてくるものと見えなくなるもの	飯田 高（成蹊大学法学部准教授）
※	1月20日	予備日	

◎ 中近東文化センター ◎

「中近東の世界遺産—その神秘の歴史— パート2」

自由大学履修対象講座：8回以上出席で1講座にカウント



期 間：平成23年10月～平成24年2月 全11回

曜 日・時 間：土曜日・午後1時30分～3時

内 容：中近東の世界遺産を現在の研究成果を基に、わかりやすく説明します。

中近東の歴史・文化を身近に感じていただけるような連続講座です。講座当日は中近東文化センター附属博物館の展示を無料でご覧いただけます。

回	日	内 容	講 師
1	10月中旬	王家の谷（エジプト）	近藤二郎（早稲田大学教授）
2	10月下旬	正倉院の中近東系宝物（日本）	吉澤悟（奈良国立博物館学芸員）
3	10月下旬	タハテ・スレイマーンとスルタニエ・モスク（イラン）	岡野智彦（中近東文化センター研究員）
4	11月初旬	メソポタミアの古代都市（イラク）	小林登志子（NHK 学園講師）
5	11月中旬	アルデビール廟（イラン）	岡野智彦（中近東文化センター研究員）
6	11月下旬	ブルガリアの世界遺産（ブルガリア）	田尾誠敏（東海大学非常勤講師）
7	12月中旬	トロイ（トルコ）	大村幸弘（アナトリア考古学研究所所長）
8	1月中旬	天空の世界遺産、ネムリット・ダー（トルコ）	前田修（筑波大学非常勤講師）
9	1月下旬	神殿都市チョガー・ザンビール（イラン）	岡田保良（国士舘大学教授）
10	2月初旬	アラビアの摩天楼、サナア（イエメン）	足立拓朗（中近東文化センター研究員）
11	2月中旬	バーミアーン（アフガニスタン）	前田耕作（和光大学名誉教授）

自由大学履修対象 大学公開講座のご案内

各講座とも事前申込み不要の無料講座です。会場に直接ご来場ください。（問合せは各大学まで）
※今回は、自由大学履修対象の4講座をご案内します。

☆ 日本獣医生命科学大学 ☆

平成23年度 前期総合文化講座

総合テーマ：産業動物を考える ～産業動物がもたらすもの～

自由大学履修対象講座
3回以上出席で0.5講座

回	月 日	テーマ	講 師（敬称略）
1	5月27日	「豚の今昔物語」	祐森 誠司 東京農業大学大学院 農学研究科教授
2	6月 3日	「皆様、日本鶏ってご存知ですか？ その幅広い利用法」	都築 政起 広島大学大学院生物圏科学研究科教授
3	6月10日	「和牛肉生産の現状と将来」	撫 年浩 日本獣医生命科学大学動物科学科准教授
4	6月17日	「農畜産物はどのようにして運ばれてくるのか」	稲垣 純一 全国農地保有合理化協会・日本獣医生命科学大学非常勤講師

■曜日・時間：金曜日・午後4時20分～6時

■定 員：100名（先着順）

■担 当：動物科学科

■会 場：第一校舎 B棟 312教室

■問 合 せ：同大地域社会生涯学習委員会 0422-31-4151

☆ 武蔵野大学 ☆

日曜講演会

自由大学履修対象講座
7回以上出席で1講座

回	月 日	講 題	講 師 (敬称略)	
第 529 回	4 月 17 日	不思議を信じる	田中 教照	武蔵野女子学院 学院長
第 530 回	5 月 15 日	ポスト・モダン社会における宗教の意義 —裁判員と死刑—	平田 俊博	山形大学大学院 教育実践研究科 教授
第 531 回	6 月 19 日	親鸞ルネサンスの提唱	安富 歩	東京大学 東洋文化研究所 教授
第 532 回	7 月 17 日	また会える「さようなら」 —末期がん患者に仏教は何かができるのか—	佐藤 雅彦	大正大学 非常勤講師 浄土宗浄心寺住職
第 533 回	9 月 18 日	仲間とは誰か —人類の歴史と宗教—	松田 慎也	上越教育大学大学院 学校教育研究科 教授
第 534 回	10 月 16 日	古代人の信仰 —万葉人と死—	並木 宏衛	武蔵野大学 名誉教授
第 535 回	11 月 20 日	世俗と真宗	野村 伸夫	京都女子大学 発達教育学部 教授
第 536 回	12 月 18 日	法然聖人と親鸞聖人 —師と弟子—	川添 泰信	龍谷大学 文学部 教授
第 537 回	平成 24 年 1 月 8 日	釈尊と苦行、その悩ましい関係	石上 和敬	武蔵野大学 准教授
第 538 回	2 月 19 日	武蔵野大学の将来	寺崎 修	武蔵野大学 学長

■曜日・時間：日曜日・午前10時～11時30分 ■会 場：武蔵野大学5号館(グリーンホール)
■問 合 せ：武蔵野大学 総務課 Tel 042-468-3114

☆ 亜細亜大学 ☆

平成 23 年度前期・連続討論会「街づくり未来塾」

自由大学履修対象講座
3回以上出席で0.5講座

回	月 日	テーマ	講 師 (敬称略)
1	6 月 13 日	紙芝居でコミュニケーションの場づくり	足立 恵子 武蔵野昔話紙芝居一座“むさしの” 代表
2	6 月 20 日	誰もが安心して住めるまちに・・・ —境南地域社協の活動と地域との関わり について—	藤田 浩子 境南地域福祉活動推進協議会(通称：境南地域社協)会長
3	6 月 27 日	コミュニティFMで市民情報発信16年。 その意義は？	松岡 裕子 むさしのFM市民の会 代表
4	7 月 11 日	参加者討論会	栗田 充治 「街づくり未来塾Ⅰ」担当教授 ※1～3回目の講師がゲスト講師として参加予定

■曜日・時間：月曜日・午後2時30分～4時 ■会 場：亜細亜大学2号館2階227教室
■問 合 せ：亜細亜大学 地域交流課 Tel 0422-36-2469

☆ 成蹊大学 ☆

2011 年度成蹊大学前期公開講座 統一テーマ:「世界の中のむさしの」

自由大学履修対象講座
3回以上出席で0.5講座

回	月 日	テーマ	講 師 (敬称略)
1	5月28日	少子・高齢化の国際比較と年金・福祉 —変わる家族とくらし—	丸山 桂 経済学部教授
2	6月4日	ごみと植林と温暖化 —武蔵野とオーストラリアから考える—	小島 紀徳 理工学部教授
3	6月18日	等身大の国際協力 —成蹊大学学生の実践から—	堀 芳枝 恵泉女学園大学人間社会学部准教授 事例報告:成蹊フェアフレンズ、国際協力サークル M. I. X.
4	6月25日	シンポジウム「世界とともに生きる地域」 講演①「国際化のなかの地方自治」 講演②「人と人をつなぐ、人とまちをつなぐ」 —多文化共生社会づくりを担う武蔵野市国際 交流協会—※MIA 外国人会員のお話も交えて	司会:川村 陶子 (文学部准教授) ①小原 隆治 早稲田大学政治経済学術院教授 ②村田 敦史 公益財団法人武蔵野市国際交流協会(MIA)

■曜日・時間:土曜日・午後1時30分~3時30分 ■会場:成蹊大学4号館ホール
■問合せ:成蹊大学企画運営課 Tel 0422-37-3535



事務局からのお知らせ



◆武蔵野プレイスの開館準備を進めています◆

すでにご案内しているとおり、吉祥寺のTK吉祥寺ビル8階にある武蔵野地域自由大学事務局は今年7月の武蔵野プレイス開館に伴い同館内に移転する予定です。

この4月から月・水・金曜日は吉祥寺の自由大学交流センターで通常業務をおこない、並行して武蔵野プレイス内で開館準備を始めています。みなさまを気持ちよくお迎えできるように職員一同知恵を出し合っておりますので、開館した際にはぜひ武蔵野プレイスへお越しください。

また、管理運営の変更に伴い、4月から自由大学事務局のスタッフが替わりました。今後は西島、明石が担当いたします。少しでもみなさまのお力になれるよう努めて参りますのでよろしくお願い致します!



武蔵野地域自由大学事務局

6月10日まで

〒180-0004

武蔵野市吉祥寺本町2-5-10

TK吉祥寺ビル8階 <吉祥寺駅北口徒歩7分>

TEL 0422-20-6340

FAX 0422-20-6341

月・水・金 午前10時~午後5時

6月11日~プレイスオープン(7月上旬予定)までの間

電話問い合わせのみ

0422-30-1904

